



碓氷峠鉄道文化むら 未来ビジョン策定委員会を設立します

碓氷峠鉄道文化むらは、信越線の歴史を後世に伝えるテーマパークとして、多くの来園者に毎年訪れていただいております。しかし、設立から25年以上経過し、設備の老朽化や来園者の減少、当時を知る技術者の高齢化など、課題が散見されます。

市は、碓氷峠鉄道文化むらと一体感のある道の駅建設に向けて邁進しておりますが、実際の工事開始まではまだ時間があります。

碓氷峠の森公園を観光拠点として県内外からの誘客を推進するためにも、よりよい未来を見据えたビジョンの策定が必要となります。そこで、碓氷峠鉄道文化むら未来ビジョン策定委員会を設立しました。



○委員:11名(敬称略)

淑徳大学 黒羽義典(委員長)
中小企業診断士 上原英之
安中市観光機構 上原将太
安中市議会 高橋由信
株式会社荻野屋 坂井哲也

安中市地域力創造アドバイザー 大山詠司
碓氷峠交流記念財団 富安良司
臼井地区代表区長 田村幸孝
JR 東日本 酒井かおる
安中市 企画政策部 大溝泰彦
みりよく創出部 齊藤勝彦

○会議日程と主な内容

準備回:7月6日
第1回:8月17日
第2回:9月予定
第3回:11月予定
第4回:2月予定

施設の現状説明
委嘱状・財政状況に関する説明
各種遊具に関する現状と分析
各種サービスの現状と展望
提言の策定



【問い合わせ】

みりよく創出部観光課観光施設係
TEL027-382-1111(内線 2623・2624)